2025年 プログラム近況報告
コンゴ民主共和国　サンブア地域開発プログラム

温かいご支援をありがとうございます



サンブワ地域の子どもたちを支えてくださり、ありがとうございます。チャイルド・スポンサーの皆さまの温かいご支援により、多くの子どもたちが学校に通い、健康に過ごせるようになっています。

ジョン・カンボル
サンブワ
地域開発プログラムマネージャー

ご支援によって、チャイルドや地域の人々に

1,853

1,853人の子どもが、周囲の人への思いやりや、価値観の尊重などを学ぶ啓発活動に参加しました。自分が大切な存在であることを理解し、良好な人間関係を築くために必要なことなどを学びました。

94%

子どもの保護に関する研修を受けた住民の94%が、子どもの虐待や育児放棄についてどう対応したらよいかを学びました。サポートが必要な子どもをいち早く特定するのに役立っています。

コンゴ民主共和国 ： 日本

出典：国連開発計画（UNDP）、国連児童基金（ユニセフ）、世界銀行　2022年 世界保健機関（WHO）　2024年

5歳未満児の死亡数（出生1,000人あたり）		深刻な栄養不良の5歳未満児の割合		1日2.15米ドル未満で暮らす人の割合	
79	2.3	40.3%	5%	69.9%	0.7%

チャイルド・スポンサーシップは、途上国の子どもの健やかな成長のために、子どもを取り巻く環境を改善する長期的な支援を行います。地域の状況に応じて水衛生、保健、栄養、教育、生計の改善に取り組んでいます。



「お金がなくて学用品を買えなかったので、学校に通うことができませんでした。でも、教科書や文房具などをもらえたので、学年の最後までしっかり勉強することができました。ありがとうございます」
パスカルちゃん、11歳（左端）

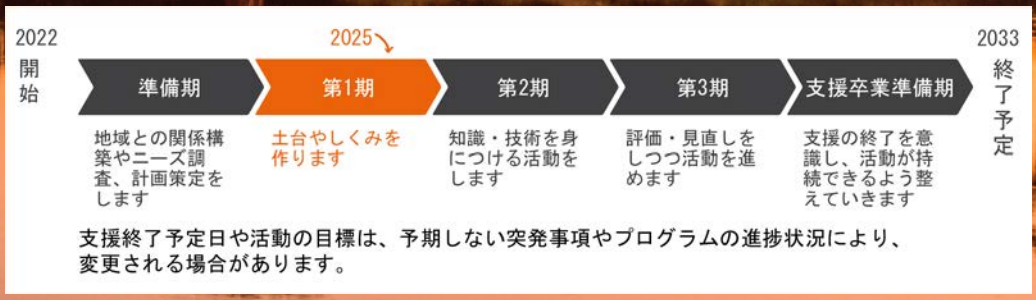
大きな変化がもたらされています

60%

地域グループリーダーの60%が、積極的にグループをリードし、子どもの生活の改善のための話し合いを月に2回以上開いています。

46%

研修を受けたボランティアスタッフのうち46%が、地域住民に対し、行政との話し合いや交渉について研修を行いました。住民自身が行政に対し権利を主張していくことにつながります。



「安心して暮らせるようになりました」



「以前は、ぼくも地域のほかの子どもたちもおとなから暴力を受けていました」と話すのは、15歳のヴィンセントくん（中央、立っている男の子）です。「いつも危険を感じていたし、将来に希望を持てませんでした」

そうした中、ヴィンセントくんはワールド・ビジョンが実施した、子どもの権利と保護について学ぶ青少年向けの研修に参加し、自分たちの権利や、暴力・虐待を受けたときの通報の仕方を学ぶことができました。

この研修をきっかけに地域のおとなたちの意識も変化し、今では子どもへの暴力は減少しています。「ぼくは子どもの権利を守る活動をするようになり、みんなが虐待に立ち向かえるように呼びかけています」と話すヴィンセントくん。「今は、前よりも安心して暮らせるし、将来のことを考えられるようになりました」



チャイルドの最新情報や写真・動画を見られる
「マイ チャイルド」および
登録情報の変更など、各種お手続きができる
「マイ ワールド・ビジョン」はこちらから

World Vision

ご支援により、子どもたちを取り巻く環境が改善されています

コンゴ民主共和国　サンブワ地域開発プログラム（ZAR-221043）

2024年度（2023年10月1日～2024年9月30日）

会計報告

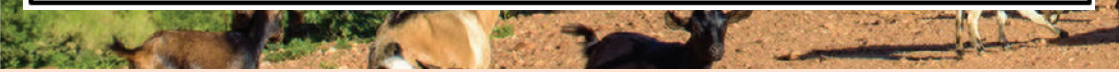
プログラム支援額	（単位：円）
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	33,572,119
前期からの繰越額	104,971
プログラム支援額合計	33,677,090

プログラム支出額	
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	33,677,090
プログラム支出額合計	33,677,090
次期繰越額	

活動内容

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- 手紙や成長報告を通したチャイルドとの交流
- チャイルドの定期的なモニタリング
- 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- 宗教リーダーと協働したチャイルド・スポンサーシップの活動に関する研修
- 「子どもの保護のための地域ネットワーク」の結成、および、子どもへの暴力や虐待の通報と警察等と連携した対応システムの構築
- 貧困層の家庭を対象とした養豚による生計向上支援



お問い合わせ
特定非営利活動法人　ワールド・ビジョン・ジャパン
TEL：03-5334-5351
Eメール：dservice@worldvision.or.jp
ホームページ：www.worldvision.jp